



出前講座で地域を回る
奥田 虎昭さん

自治定住課自治定住係 0824・73・1209

庄原が好き

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーを、シリーズで紹介していきます。
今回は地域の歴史文化を継承していくため、庄原自治振興区の地域マネージャーとして活動する奥田さんにお話を伺いました。

地域マネージャーになるまでの経緯と活動

私は、高校卒業まで本市で生まれ育ち、大学卒業後に、幹部候補生として陸上自衛隊へ入隊、平成19年に定年退職し、帰郷しました。

陸上自衛隊に勤務している期間は、16回の全国転居を経験し、さまざまな部隊の隊長を務めるなど、得難い経験をする事ができました。

帰郷して数年がたち、庄原自治振興区の平成28年度重点事業として、地域マネージャー制度を活用した「地域の歴史文化の継承事業」に取り組むこととなり、縁があった

てその役割を任せていただくこととなりました。

生活様式の変化、行政区画の変更などで、住み慣れた地

なごみま☆ ジョット



父母より：優しい湊太郎くん。にいがだいすきさくらちゃん。これからも仲良く元気いっぱい過ごしてね♡

小田 さくらちゃん（西城町）
R6年5月12日生まれ
小田 湊太郎くん（西城町）
R4年5月2日生まれ

これからの展望

これまでの庄原自治振興区事業計画に基づいた活動（庄原自治振興区郷土史および歴史マップ、散策モデルコース



域の由来や来歴が途切れようとしている昨今。自治会長をはじめとした区民から資料の提供を受け、分類整理し、実地踏査、映像化を図り、3年の時を経て「庄原の歴史文化を未来に繋ぐ」資料集「庄原地域地形図」「庄原歴史マップ」が完成しました。

庄原の歴史を学んで

案内の監修、「しようばらのむかしばなし」復刻支援、振興区自治会サロン、各種団体への出前講座などに加えて、「語り部（ガイド）」の養成に取り組みでいきたいと思っています。

「三惚れ」という言葉があります。「土地に惚れ」「人に惚れ」「仕事に惚れ」る、というのですが、本市が進める定住を促進するためにも、また、本市に移住してきた人がもっと庄原を好きになるツールとしても、より多くの人に本市の歴史を知っていただくことで、郷土の歴史文化を継承していきたいと思っています。

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・住所・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政管理課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。メールアドレス

